



明けましておめでとうございます！ 令和5年もどうぞよろしくお祈りします

元号が平成から令和に変わったのはつい最近のような気がするのは私だけでしょうか。新元号が発表された日、当時の職場で朝からそわそわしたのを覚えています……。でも、すっかり「令和」にも慣れ、あっという間に5年経ちました。今年ほうさぎ年。卯年は、芽を出した植物の茎や葉が大きくなる時期で、成長の年だといわれているそうです。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍の象徴になるとのこと。さらに、豊穰、子孫繁栄のシンボルになっているとも言われています。暗いニュースが続きますが、学校は「未来を創る場所」として、いつも明るくいきたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様には、今年も変わらぬご支援をよろしくお祈り申し上げます。後期後半の始まりの式では、それぞれの学年を終える前に、今の学年の学習で分からないところ、復習が足りないと思うところを少しでもなくし、自信を持って4月を迎えられるようにしてほしいと話しています。「いいまとめ」と「いいスタート」はセットになっています。ぜひ精一杯頑張してほしいと思っています。期待しています。



県人権子ども集会をオンデマンドで視聴

本集会は、すべての人々の人権意識の高揚を図るとともに、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、人権が共存する人権尊重社会の実現を目指すことを目的として、毎年開催されています。ここ数年は、コロナ禍の影響を受け、オンデマンドで実施されています。今年のテーマは「COLOR～知る努力、知ってもらふ勇気、広がる笑顔～」です。ここでは、動画の視聴を通して、いじめや差別をなくすために行動している仲間の姿に学び、自分の行動を振り返ります。本校は、12日（木）に、4～6年生を対象に一齐に動画を視聴しました。『『当たり前・普通』って何だろう』『違いは個性』『ありのままの自分・相手を受け入れる』『変わらない側ではなく差別される側ではなく差別する側』など、じっくり考えたいことがたくさん出てきました。ご家庭でも、ぜひ、これらのことについて意見を交わしてみませんか？



図書券をいただきました！

子どもガイド養成講座や登下校の見守りでお世話になっている辛川地区の矢野誠也さん。今年も、「子供たちのために」ということで、1万円分の図書券をいただきました。実は、毎年いただいており、お話しする度に、地域や学校、子供たちへの深い愛情を語ってくださいます。今年もありがたく使わせていただきます。本当にありがとうございました。



令和5年の読み聞かせが始動！今回もお世話になりました！

後期後半が始まってすぐの12日（木）、恒例の読み聞かせをしていただきました。今回お世話になったのは、3人の保護者の方々。元村様には低学年、諸泉様には中学年、西岡様には高学年に入っていました。低学年では「ひみつのカレーライス」、中学年では「王さまライオンのケーキ」、高学年では「ともだちやもんな ぼくら」「わんぱくだんの ゆきまつり」を読んでいただきました。それぞれの本を選ばれた理由をおたずねしたところ、「季節にぴったり」「(登場人物の) 友だち同士のやりとりが面白い」「我が子のお気に入りだった」「今習っている算数の内容と関連している」「お腹が減るような楽しい内容。給食をたくさん食べてほしいな」など、いろいろお考えになって選んでいただいています。本当にありがたいことです。さて、皆さんには忘れられない一冊はありますか？

次の読み聞かせの予定は
2月16日（木、8：30～
です。一度見学にいっしょにいませんか？（写真左から：元村様、諸泉様、西岡様）

